

NPO活動 推進自治体フォーラム 全国大会in奈良

2011年(平成23年)

11/24(木) 25(金)

会場 なら100年会館
はぐくみセンター
(奈良市保健所・
教育総合センター)



市民・NPO・企業・大学・行政が築く新たな地域社会

東日本大震災を踏まえて ～今、日本の大転換～

主催 NPO活動推進自治体フォーラム全国大会in奈良実行委員会

(千葉県、橿原市、生駒市、木津川市、(社福)奈良県社会福祉協議会、(社福)奈良市社会福祉協議会
(特活)奈良NPOセンター、(社)奈良まちづくりセンター、橿原市NPO法人連絡会
生駒市市民活動推進センターららポート、奈良県、奈良市)

参加対象 全国の自治体、地域自治組織、NPO団体、企業、大学等でNPO活動に興味のある方ならどなたでも
参加費

| | | | |
|--------------|-------------------------|--------|---|
| 11/24 (木) | 基調講演・リレートーク・パネルディスカッション | 無 料 | ※11月24日のみ参加される方で、 本大会プログラムを 希望される方は、500円で頒布します。 |
| | 情報交換会・交流会 | 4,000円 | |
| 11/25 (金) | モーニングセミナー | 無 料 | ※学生の方は1,000円です。 |
| | 特別分科会・第1～第4分科会 | 3,000円 | |

市民・NPO・企業・大学・行政が築く新たな地域社会

東日本大震災を踏まえて ～今、日本の大転換～

大・会・趣・旨

少子高齢社会や急激な社会情勢の変化により、市民のニーズが多様化し、また、長年地域社会が培い育ててきた地域力にまで大きな影響を与えています。多様化した市民ニーズに応えるためには、行政の力だけではもはや限界があり、また、平成22年1月29日の国の施政方針演説に、行政だけでなく、市民、NPO、企業、大学が新しい公共の担い手となって活動を展開する「新しい公共」という言葉が取り上げられ、円卓会議や、新しい公共のモデル事業が進む中、これからは、様々な新しい公共の担い手とともに、「みんなで支える21世紀のまちづくり」について考え、市民力を結集していく必要があります。

また、本年3月11日に起こった東日本大震災は、我々が未だかつて経験したことのないほど、広範囲に被害

が及びました。復興までの道のりは長くなると予想されますが、阪神淡路大震災の起こった平成7年がボランティア元年であるならば、東日本大震災の起こった本年が「社会変革元年」となるように、改めてボランティア・NPOの役割について考え、地域における新たな関係づくりについて議論を行いたいと思います。

今回の大会では、「特別分科会」を設け、特に災害に係る支援のあり方などを議論する場も設定しておりますので、今、日本の大転換期に自治体職員、NPO団体として何をすべきなのか、また、それぞれの役割とは何かについて、改めて考える場としたいと思います。

NPO活動推進自治体フォーラム全国大会in奈良実行委員会

委員長 中川幾郎

11/24
(木)

全 体 会 *****

司会 都築由美氏

☆参加費無料☆

- 12:00～ 受付 なら100年会館「大ホール」
- 13:00～ 開会式あいさつ 仲川げん (奈良市長)
- 13:05～ 基調講演 「企業が果たす社会貢献 今、リーダーに求められる力」
14:20 辰野 勇氏 (株式会社モンベル 代表取締役会長兼CEO)
- 14:30～ リレートーク 「新しい公共で地域力の向上を ～わがまちの挑戦～」
15:20 橿原市長・生駒市長・木津川市長・奈良市長
- 15:30～ パネルディスカッション
17:00 「東日本大震災を踏まえて ～今、日本の大転換～」
◇パネリスト
・村井雅清氏 (被災地NGO協働センター 代表)
・相川康子氏 (特定非営利活動法人NPO政策研究所 専務理事)
・町野弘明氏 (一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク 事務局長)
・青海康男氏 (特定非営利活動法人いしかわ市民活動ネットワークセンター 事務局長)
・関谷 昇氏 (千葉大学法経学部 准教授)
◇コーディネーター
・新川達郎氏 (同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授)

11/24
(木)

情報交換会・交流会 *****

☆参加費4,000円☆

- 18:00～20:00 ホテル日航奈良

11/24
(木)

11/25
(金)

NPO団体活動PR *****

◇なら100年会館 (11/24 12:00～17:00)
(11/25 9:30～17:00)

◇はぐくみセンター
(11/25 9:30～17:00)

県内で活躍するNPO団体の活動等をパネルなどでご紹介します。

11/25
(金)

モーニングセミナー *****

★参加費無料★

● 8:15～9:15 はぐくみセンター9階

■テーマ 自治体で活用！「新寄付税制&NPO法改正」

■講師 松原 明氏（特定非営利活動法人シース・市民活動を支える制度をつくる会 副代表理事） 関口宏聡氏（特定非営利活動法人シース・市民活動を支える制度をつくる会 プログラム・ディレクター）

11/25
(金)

分科会 *****

★参加費3,000円★
★但し学生は1,000円★

● 9:30～14:30 はぐくみセンター、なら100年会館

***** 特別分科会 *****
 会場：はぐくみセンター9階
 災害・復興支援に求められる、地域・行政・NPOの役割とその連携のあり方を考える！
 ～初動期から復興期まで、途切れることのない連携体制の構築をめざして～

開催趣旨

災害時における支援は、初動期から復興期に亘るまで、多様な状況に応じた機能や役割を求められるため、支援活動に取り組む自治体やNPO等をはじめとした支援組織は、各々の特性を踏まえつつそれぞれの支援・復興ステージに応じた途切れることのない活動を展開することが重要です。しかし、様々な支援組織はその活動内容や分野・領域等により有する機能が異なるため、災害時において効果的且つ継続的な支援の展開を図るためには、これらの連携を図る

- 方 式／基調講演、パネルディスカッション、全体討議
- 基調講演者／村井雅清氏（被災地NGO協働センター 代表）
- コーディネーター

仕組みづくりが不可欠な要素であると考えられます。

今回の東日本大震災や阪神淡路大震災等の大規模災害時においてはこれらの仕組みづくりを具体化させ、災害支援において効果的な連携が図られた幾つかの事例を確認することが出来ます。そこで、本分科会ではこれらの先駆的実践事例を基に災害・復興支援に求められる、地域・行政・NPOの連携のあり方を考えることを通じて、途切れることのない災害支援体制構築をめざす機会とします。

- パネリスト／亀山 紘氏（宮城県石巻市長）
- 河合節二氏（野田北ふるさとネット 事務局長）
- 川北秀人氏（IIIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】代表者）
- （被災者をNPOとつなぐで支える合同プロジェクト 代表幹事）

***** 第1分科会 *****
 会場：はぐくみセンター8階
 「新しい公共」の拡大と定着に向けて
 ～NPOの情報発信・資金確保・人材養成を考える～

100名

開催趣旨

平成23年度から各都道府県で取り組みが進められている「新しい公共支援事業」は、担い手として期待されるNPO等の自立的活動を後押しし、「新しい公共」の拡大と定着を図ることが目的です。第1分科会では、事例報告やパネルディスカッション、グループ討議を通して、情報発信・資金確保・人材養成などの観点から、都道府県や中間支援組織が行うNPO等の活動の自立・発展に向けた支援のあり方を考えます。

- 方 式／基調講演、事例報告、パネルディスカッション、グループ討議
- コーディネーター／相川康子氏（特定非営利活動法人NPO政策研究所 専務理事）
- 基調講演者／早瀬 昇氏（社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事）
- （内閣府新しい公共支援事業運営会議委員）
- 事例報告者
- パネリスト／杉野信一郎氏（神奈川NPO協働推進課 課長）
- 古賀桃子氏（特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター 代表）
- 歌代泰和氏（公益財団法人淡海文化振興財団 事務局長）

***** 第2分科会 *****
 会場：はぐくみセンター8階
 地域社会を良くする新しいビジネスの発展に向けて
 ～行政・中間支援組織の協働によるSB・CB支援のあり方～

100名

開催趣旨

NPO等は地域や社会課題の解決の担い手として期待されている一方で、資金難や人材不足等の問題により、継続的な取り組みが難しい現状があります。そのため、ビジネス手法を用いて課題に取り組むソーシャルビジネス（「SB」）やコミュニティビジネス（「CB」）が注目されていますが、こうした新しいビジネスに対して積極的な支援に取り組んでいる地方自治体は限られています。そこで、この分科会では、行政と中間支援組織の協働によるSB・CB支援のあり方を探ります。

- 方 式／基調講演、事例発表、パネルディスカッション、ワークショップ
- 基調講演者
- コーディネーター／町野弘明氏（一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク 事務局長）
- 事例発表者／藤丸正明氏（株式会社地域活性局 代表取締役）
- パネリスト／計倉浩壽氏（兵庫県しごと支援課 主幹）
- 中村順子氏（特定非営利活動法人コミュニティサポートセンター神戸 理事長）
- 小倉 譲氏（特定非営利活動法人しらくら 代表理事）

***** 第3分科会 *****
 会場：はぐくみセンター8階
 NPOと地域との連携について
 ～ひと・もの・まちづくり 地域力の向上に向けての提案～

50名

開催趣旨

「新しい公共」や「市民協働」といった言葉のもとで、地域における公共の担い手である地縁団体・NPOの重要性はますます高くなっていますが、その一方で、地縁団体とNPOによる協働や連携がうまくできていないのも実状です。この分科会においては、地域力を再び活性化させるために、地縁団体・NPO・行政がどのように連携していくべきなのか、全国的な先進事例と県内の事例から、そのプロセスをたどるとともに今後の方向性と課題を洗い出し、新しい地方自治のかたちを探ります。

- 方 式／基調講演、事例報告、ワークショップ
- 基調講演者／田尻佳史氏（特定非営利活動法人日本NPOセンター 事務局長）
- コーディネーター／青海康男氏（特定非営利活動法人いしかわ市民活動ネットワークセンター 事務局長）
- 事例報告者／日笠昭子氏（特定非営利活動法人福祉ネットワーク西須磨だんらん 副理事長）
- 木山裕昭氏（特定非営利活動法人人材育成・雇用協議会）
- 仲川八郎氏（檀原市新賀町区長）
- 出口育宏氏（いごま棚田クラブ 代表）

***** 第4分科会 *****
 会場：なら100年会館「小ホール」
 多様な主体の持続的な連携・協働に向けて
 ～地域づくり・課題解決をめざす「新しい公共」の実践！～

50名

開催趣旨

NPO活動推進自治体ネットワーク研究会では、新しい公共の担い手となる多様な主体が連携・協働して、地域づくりや課題解決をめざす仕組みや体制の構築について調査研究を行っています。

本分科会では、国の新しい公共支援事業の「モデル事業」など、新しい公共の実践に関心のある方々にとって参考となるよう、研究会の中間報告と併せて、まちづくり協議会、住民自治協議会、地域円卓会議などの事例を分析し、成功と失敗の要因を学ぶとともに、今後の展開に向けた意見交換を行います。

- 方 式／研究会の中間報告、事例報告、グループワーク
- コーディネーター
- モデレーター／関谷 昇氏（千葉大学法経学部 准教授）
- 事例報告者／小田賢治氏（佐倉市自治体権推進課 主査補）
- 岩間 勝氏（伊賀市桐ヶ丘地区住民自治協議会 副会長兼事務局長）
- 横田能洋氏（特定非営利活動法人茨城NPOセンター・commons 事務局長）

11/25
(金)

クロージングセッション

● 15:00～16:00 なら100年会館「中ホール」

- ◇コーディネーター／新川達郎氏（同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授）
- ◇パネリスト／各分科会のコーディネーター

11/25
(金)

閉会式 *****

● 16:00～ なら100年会館「中ホール」

- ◇あいさつ
- 中川幾郎（NPO活動推進自治体フォーラム全国大会in奈良実行委員会委員長）
- ◇次期開催地代表あいさつ

申し込み方法 ****

平成23年 *** 申込締切 ***

10月14日(金)

必着

大会参加申込専用ホームページからお申込みいただくか、別紙の参加申込書に必要な事項をご記入のうえFAXにて下記までお申込みください。

〈申込み先〉●大会参加申込専用ホームページ：<https://apollon.nta.co.jp/npo-nara/>
●FAX：06-6342-0232

〈申込みに関するお問い合わせ先〉

株式会社日本旅行TIS奈良支店／西日本MICE営業部
「NPO活動推進自治体フォーラム全国大会in奈良」受付デスク(NPO活動推進自治体フォーラム全国大会in奈良宿泊斡旋等委託業務受託者)
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4号 大阪駅前第4ビル5階
E-mail：mice_gakkai@nta.co.jp
TEL：06-6342-0230
営業時間：平日／9：45～17：45
休業：土・日・祝日
担当：長谷川・中井

締め切り日に
遅れない
ようにネ!



大会に関するお問い合わせ ****

奈良市のホームページをご覧ください。大会に関する最新情報を提供しています。
ホームページ <http://www.city.nara.nara.jp/>>奈良市で暮らす>市民参画・ボランティア・NPO

〈お問い合わせ先〉●NPO活動推進自治体フォーラム全国大会in奈良実行委員会
(事務局：奈良市市民活動部協働推進課)
●〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号
●TEL：0742-34-5193 ●FAX：0742-34-5194
●E-mail：kyoudousuishin@city.nara.lg.jp

エクスカーション(11/26 [土])に関するご案内 ****

今回は、世界遺産などの観光スポットをはじめ、NPO団体の活動のみをみただけのような企画もご用意しました。この機会にエクスカーションにご参加いただき、いにしへの奈良をご堪能ください。

ACCESS

会場案内

※周辺駐車場(有料)の台数には限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用のうえ、お越しください。

- JRご利用の場合
JR奈良駅下車 徒歩約5分
- 近鉄電車ご利用の場合
近鉄奈良線 新大宮駅下車 徒歩約15分



お気をつけて
お越し下さい!



○なら100年会館 奈良市三条宮前町7-1

○はぐくみセンター(奈良市保健所・教育総合センター) 奈良市三条本町13-1